第 360 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主催　（公社）日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会
協賛　（公社）日本分析化学会、（公社）日本薬学会、（公社）日本化学会
後援　（公社）日本農芸化学会
期日　2021 年 6 月 24 日（木）　13.00～17.00
場所　Zoom リモート例会
講演主題　LC 及び LC/MS における分析メソッド開発へのヒント
開催趣旨　LC 及び LC/MS における分析メソッドの開発には、目的を達成する為の様々なアプローチが有り、分析条件の変更、検出器の選定など、検討材料が多数有ります。選定及び決定には経験に依存する事が多く有ります。本例会では、各分野での経験を踏まえ、効率的なメソッド開発のヒントとなる情報を、各講師より御講演戴きます。

講演

講演主題概説（オーガナイザー）(13.00～13.05)
（ジーエルサイエンス（株））中村和雄（LC 分析士初段取得予定）

1. メソッド開発にも役立つ逆相固定相の種類の違いによる分離特性(13.05～13.50)
（㈱クロマニックテクノロジーズ）長江徳和（LC 分析士二段）
2. 頑健な分析法を効率的に開発！AQbD ソフトウェアを用いた分析法開発(13.50～14.25)
（日本ウォーターズ㈱）朝日優介（LC 分析士初段、LC/MS 分析士初段）
3. 御問合せ事例から見るメソッド開発へのヒント(14.25～15.00)
（ジーエルサイエンス（株））鈴木幸治（LC 分析士四段、LC/MS 分析士四段）

休憩（15.00～15.15）

5. 最新の 2 次元 LC メソッド開発法（15.15～15.50）
（アジレント・テクノロジー（株））林　慶子（LC 分析士二段、LC/MS 分析士初段）
6. 分析メソッドの応用開発―高速化、分取、高感度化を例に（15.50～16.25）
（（株）島津製作所）渡邊京子（LC 分析士四段）
7. 内因性物質や高分子医薬品（ADC や ASO）の分析法確立の事例紹介(16.25～16.40)
（（株）東レリサーチセンター）桜井　周（LC 分析士初段、LC/MS 分析士二段）
8. 総括「LC 及び LC/MS における分析メソッド開発」　(16.40～17.15)
（東京理科大学）中村　洋　（LC 分析士五段, LC/MS 分析士五段）

参加費　LC 研究懇談会個人会員 1,000 円、協賛学会・後援学会会員 3,000 円、 その他 4,000 円、学生 1,000 円。参加申込締切後の受付は出来ませんので、ご了承下さい。

情報交換会　講演終了後、講師を交えて情親交換会を開催します（会費 1,000 円）。締切後のご参加は出来ませんので、参加希望者は必ず事前にお申込み下さい。

参加申込及び参加費等納入締切日　6 月 17 日（木）

申込方法　参加希望者は，下記申込先にアクセスし、氏名，勤務先(電話番号)，LC 会員・協賛学会会員･その他の別及び情報交換会参加の有無を明記の上，お申込み下さい。参加費の納入が確認出来た方には、6 月 18 日以降に ①例会サイト入場 URL と②「一般視聴者用操作マニュアル」をお送りします。又，情報交換会参加費納入者には，③情報交換会サイト入場 URL をお知らせ致します。

申込先　https://forms.gle/6A5at2Q3nEBW48Nn8

銀行送金先　りそな銀行　五反田支店　(普通)　0802349　口座名　シャ）ニホンブンセキカガクカイ
[公益社団法人　日本分析化学会　液体クロマトグラフィー研究懇談会]

問合先　（公社）日本分析化学会 LC 研究懇談会〔世話人 E-mail：nakamura@gls.co.jp〕